

貸 借 対 照 表

平成30年2月28日現在

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	3,801,165	流 動 負 債	4,056,145
現金及び預金	836,329	買掛金	3,714,889
売掛金	2,827,993	未払金	131,745
貯蔵品	7	預り金	4,929
前払費用	53,886	未払法人税等	59,193
繰延税金資産	29,734	未払消費税等	48,177
貸倒引当金	△1,597	ポイント引当金	41,093
その他	54,811	賞与引当金	42,936
		その他	13,180
固 定 資 産	613,222	固 定 負 債 合 計	-
有 形 固 定 資 産	141,285		
建物附属設備	1,197	負 債 の 部 合 計	4,056,145
器具備品	140,088	純 資 産 の 部	
		株 主 資 本	358,242
無 形 固 定 資 産	416,435	資 本 金	100,000
ソフトウェア	367,072	資 本 剰 余 金	100,000
コンテンツ	49,363	資 本 準 備 金	100,000
投 資 そ の 他 の 資 産	55,500	利 益 剰 余 金	158,242
長期前払費用	20,797	その他利益剰余金	
繰延税金資産	34,492	繰越利益剰余金	158,242
その他	210		
		純 資 産 の 部 合 計	358,242
資 産 合 計	4,414,387	負 債 ・ 純 資 産 合 計	4,414,387

(注)1. 当期純利益 158,242千円

(注)2. 記載の金額は、表示単位未満の端数を切捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品：最終仕入原価法による原価法

(2) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建その他有価証券は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部におけるその他有価証券評価差額金に含めております。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：主として定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は次のとおりであります。
建物 15年
工具、器具及び備品 2～5年

無形固定資産：定額法を採用しています。
自社利用目的のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（3年から5年）に基づく定額法を採用しています。
コンテンツについては、利用可能期間（1年）に基づく定額法を採用しています。

長期前払費用：均等償却によっております。

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金：債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

ポイント引当金：顧客がコンテンツをダウンロード又は閲覧するために、前もって購入等したポイントのうち当事業年度末未使用ポイント残高に対し、今後の使用により発生すると見込まれる費用負担額をポイント引当金として計上しています。

賞与引当金：従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 306,620千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び債務

短期金銭債権 39,958千円

短期金銭債務 39,905千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高 35,591千円

仕入高 13,357千円

販売費及び一般管理費 375,377千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の種類及び総数に関する事項

普通株式 4,000株

(2) 剰余金の配当に関する事項

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
減価償却費超過額	34,174千円
未払事業税	2,634千円
ポイント引当金	12,681千円
賞与引当金	13,250千円
その他	1,539千円
繰延税金資産合計	<u>64,279千円</u>
繰延税金負債	
その他	52千円
繰延税金負債合計	<u>52千円</u>
繰延税金資産の純額	<u>64,227千円</u>

6. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 普通株式に係る1株当たり純資産額 89,560円62銭
1株当たり純資産額の算定上の基礎は次のとおりです。
純資産の部の合計金額 358,242千円
1株当たり純資産額の算定に用いられた
期末の普通株式の数 4,000株
- (2) 普通株式に係る1株当たり当期純利益 39,560円62銭
1株当たり当期純利益の算定上の基礎は次のとおりです。
当期純利益 158,242千円
普通株主に係る当期純利益 158,242千円
普通株主の期中平均株式数 4,000株

7. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

以 上